

お礼状

拝啓

貴職におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、この度の令和二年七月豪雨による災害に際しましては、発災以来、貴会員の皆様には、住民の安否確認から地域包括支援センター並びに地域支え合いセンターへの支援など、幅広い御支援、御協力を長期間に渡り賜りましたことにつきまして、衷心よりお礼申し上げます。

令和二年七月豪雨に被災して、九ヶ月が経ち、現在は、住民生活が落ち着きを取り戻しつつある中、被災住宅等の解体や村内の橋の仮橋設置など、本格的な復旧復興に取り組んでいるところ です。

また、村といたしましても、四月一日付けて課の再編を行い、これまで以上に職員一丸となり、一日も早い復旧復興並びに住民の安心安全を暮らしの支援に取り組んで参る所存です。特に、医療・介護・福祉を一つの課にまとめ、保健福祉課といたしました。今後も地域支え合いセンターと連携を密にし、被災者に寄り添った支援を行って参りますので、引き続き貴会の皆様からの変わらぬ御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、熊本県社会福祉士会様のますますのご発展と会員皆様のご活躍、ご多幸をお祈りいたしております。

敬具

令和三年四月一日

球磨村長

松谷浩一

